

【問題 2】

受電設備に関する次の記述のうち、誤っているのはどれか。

- ( 1 ) 高圧受電設備の遮断装置は、電路に過電流を生じたときに自動的に電路を遮断する能力を有するものでなければならない。
- ( 2 ) CB 形受電方式は、主遮断装置として高圧交流遮断器を用い、過電流継電器、地絡継電器などと組み合わせることによって、過負荷、短絡、地絡等の保護を行う。
- ( 3 ) PF・CB 形受電方式は、高圧限流ヒューズと高圧交流遮断器との組合せによって受電設備を保護する。
- ( 4 ) PF・S 形受電方式では、限流ヒューズと高圧カットアウトの組合せによって受電設備を保護する。
- ( 5 ) 電流ヒューズには、限流形と非限流形の 2 種類がある。限流形は、短絡時の限流効果を有する反面、一般には小電流遮断性能が劣る。

【解答】( 4 )

【解説】

各選択肢は、

- ( 1 ) 遮断装置は、電路に過電流を生じたときに自動的に電路を遮断するのが設置目的である。 よって( 1 )は、正しい。
- ( 2 ) CB は、高圧交流遮断器を意味しています。 高圧交流遮断器は、過電流継電器、地絡継電器などと組み合わせることによって、過負荷、短絡、地絡等の保護を行います。 よって( 2 )は、正しい。
- ( 3 ) PF は、高圧限流ヒューズを意味します。 CB は、高圧交流遮断器を意味します。 よって、PF・CB 形受電方式は、高圧限流ヒューズと高圧交流遮断器との組合せによって受電設備を保護する方式です。 よって( 3 )は、正しい。
- ( 4 ) PF は、高圧限流ヒューズを意味します。 S は、高圧交流負荷開閉器を意味します。 高圧カットアウトと別物です。 よって( 4 )は、間違っています。
- ( 5 ) 電流ヒューズには、限流形と非限流形の 2 種類があります。 限流形は、短絡時の限流効果を有する反面、一般には小電流遮断性能が劣ります。 となります。

ゆえに、選択肢は、( 4 ) となります。